

# 【 用語解説集 】

## あ

### 浅井戸あさいど

不圧地下水（自由面地下水）を取水する井戸のことで、一般的に深度は 10～30m 以内の比較的浅い地下水を汲み上げることから、浅井戸と呼ばれています。

### アセットマネジメント

資産管理のことを示し、水道事業においては、持続可能な水道を実現するために中長期的な視点から、効率的かつ効果的に水道施設を管理運営することを組織的に実践する活動をいいます。

### アセットマネジメント手法しゅぽう

施設の企画・設計から維持・管理・廃棄に至る過程で必要な経費の合計額であるライフサイクルコストを考慮して適正管理し、更新時期を平準化するなどして、効率的に資産管理を行う手法。

### RC

鉄筋コンクリートのことであり、引張に弱いコンクリートを補強するために鉄筋を配したコンクリートをいう。

### 一日最大給水量いちにちさいだいきゅうすいりょう

年間の一日給水量のうち最大のものをいい、 $m^3$ /日で表されます。

### 一日平均給水量いちにちへいきんきゅうすいりょう

年間総給水量を年日数で除したものをいい、 $m^3$ /日で表されます。

### インバータ制御せいぎよ

インバーダ（直流電流を交流電流に変換する装置）によりポンプの回転数を可変制御することをいい、これにより無駄な動力を削減することができます。

## いんりょうすいきょうきゅうしせつ 飲料水供給施設

50人以上（地下水等汚染地域にあっては、この限りではない。）100人以下の給水人口に対して、人の飲用に供する水を供給する施設等の総体をいう。

## エアレーション

空気（気体）と水（液体）とを接触させ、各相中における物質の濃度分圧が等しくなるようにし、各相間で物質を移動させることをいいます。ばっ気ともいいます。

## えんせいけいゆうすいかんりつ 鉛製給水管率

鉛管の使用している件数の全給水件数に対する割合をいいます。

## えんそしやうどく 塩素消毒

塩素の強い殺菌作用によって、飲料水中の病原菌などを殺し、飲料水としての安全性を確保し、所定の残留塩素の維持によって、送・配・給水系統での細菌汚染を予防します。

## おうきゅうきゅうすい 応急給水

地震や配水施設の事故等により、水道管による給水ができなくなった場合に、被害状況に応じて拠点、運搬および仮設などの方法により、飲料水を供給することです。

# か

## かくちやうじぎやう 拡張事業

水道法における水道事業経営の認可にかかわる事業で、給水区域の拡張、給水人口や給水量の増加等のために行う水道事業。

## かみこおりちやう 上郡町 そうせいそうごうせんりやく まち・ひと・しごと創生総合戦略

平成26年度末に国が制定した「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を上郡町の人口動態や産業構造等の特性に合った人口減少対策を示した、地方版総合戦略になります。

## 簡易水道事業（広域簡易水道事業）

水道により水を供給する事業の内、給水人口が 5 千人以下のもの。ただし、給水人口が 100 人以下であるものは除く。

## 管路の耐震化率

管路のうち耐震性のある材質と継手により構成された管路延長の総延長に対する割合をいいます。

## 基幹管路

水道管において、導水・送水・配水本管など主要な配管のことをいいます。

## 企業債（企債）

地方公営企業が行う建設、改良等に要する資金に充てるために借り入れる地方債のことをいいます。

## 基本料金

基本料金と従量料金とで構成される二部料金制において、水道水の使用量と関係なく定額で徴収される料金部分のことで、使用量に応じて徴収する従量料金との合計が水道料金となります。

## 給水圧（適正水圧）

配水施設から給水区域へ供給される水圧のことを指し、一般に配水管に作用する動水圧で示されます。水道施設設計指針では 3 階、4 階及び 5 階建てに対する標準的な最少動水圧は 0.2～0.25MPa、0.25～0.3MPa 及び 0.3～0.35MPa 程度としています。

## 給水管

配水管から分岐した各家庭への水道引込み管を指します。

## 給水区域

水道法では、水道事業経営の認可にかかわる事業計画において定める給水区域。

## 給水原価

給水原価は原価費用を有収水量で除した数値であり、1m<sup>3</sup> 当たりについてどれだけの費用がかかっているかを表します。実際の使用水量に応じた 1m<sup>3</sup> 当たりの料金と比較することによって原価回収の状況を把握することができます。

{経常費用－(受託工事費＋材料及び不用品売却原価＋付帯事業費)}÷年間総有収水量で算出されます。

## 給水車保有度

稼働できる給水車が給水人口 1000 人当たり何台保有されているかを示したものです。

## 給水収益

水道事業会計における営業収益の 1 つで、通常、水道料金として収入になる収益。

## 給水人口

給水区域内に居住し、水道により給水を受ける人口のことです。

## 給水制限数

一年間で何日給水制限を行ったかを示したものをいいます。

## 給水量

水道法では、水道事業経営に認可に係わる事業計画において定める給水量。水道施設の規模を決定する要因のひとつ。

## 急速ろ過

原水中の懸濁物質を化学薬品である凝集材を用いて、懸濁を 1 日 120～150m の速い速度でろ過し、除去する方法です。

## 供給単価

供給単価は給水収益を有収水量で除した数値であり 1m<sup>3</sup> 当たりの販売価格を表します。言いかえれば、1m<sup>3</sup> の水を供給したときの平均収入額を見る指標であり、給水収益÷年間総有収水量で算出されます。

## 行政区域内人口

住民基本台帳に記載されている人口。

## 業務指標 (PI : Performance Indicator)

社団法人 日本水道協会発行の「水道事業ガイドライン (JWWA Q100)」において、水道事業サービスの種々の側面を適正かつ公正に、水道事業全般において多面的に定量化するために定められた指標です。”安心” ・ ”安定” ・ ”持続” ・ ”環境” ・ ”管理” ・ ”国際” に分類されており、すべてあわせて 137 項目の指標があります。

## 巨大地震

巨大地震とは、マグニチュード8クラスの地震を想定し、兵庫県内に大きな影響を予想される地震のうち、東南海・南海地震、山崎断層帯地震を想定しています。

## 魚類監視装置

物質の生体に対する影響やその有無等を生物の反応によって検出・測定する試験方法。魚類を用いて原水及び浄水中の毒物の監視を行う装置のことです。

## 緊急遮断弁

地震や管路の破裂などの異状が発生すると、自動的に閉止できる機能を持った、配水池に設置する弁（バルブ）のことです。

## クリプトスポリジウム

腸管に感染して下痢を起こす病原微生物で、水系感染されることが認識されたのは 1980 年代になってからです。クリプトスポリジウムは厚いオーシスト層といわれる膜に覆われ、塩素などの科学薬剤に対する抵抗性があり、塩素消毒の効果は期待できません。

クリプトスポリジウム症は、1 週間程度の激しい下痢と腹痛を示し、健常者であれば免疫力で自然に治癒しますが、免疫力が低下している人は症状が重くなることがあります。

#### けいかくいちにちさいだいきゅうすいりょう 計画一日最大給水量

施設計画の基本となる水量をいいます。

#### けいかくきゅうすいじんこう 計画給水人口

水道法において、水道事業経営の認可に係わる事業計画において定める給水人口をいいます。

#### けいかくしゅすいりょう 計画取水量

取水地点から浄水施設までの損失水量（漏水量など）と、計画 1 日最大給水量を考慮して定める取水量のことをいいます。

#### けいじょうしゅうしひりつ 経常収支比率

経常費用（営業費用+営業外費用）に対する経常収益（営業収益+営業外収益）の割合を表すものであり、この数値が 100%を超える場合は単年度黒字を、100%未満の場合は単年度赤字を表している。

#### けいねんか 経年化

長期間の運転・運用により、機器や構造物に性能や材質の劣化が現れることをいいます。

#### けいねんかかんろりつ 経年化管路率

法定の耐用年数を超えた管路延長の総延長に対する割合をいいます。

#### けいねんかじょうすいしせつりつ 経年化浄水施設率

法定の耐用年数を超えた浄水施設能力の全浄水施設能力に対する割合をいいます。

#### げんあつべん 減圧弁

給水区域内の高低差によって水圧が高すぎる場合や適性動水圧を維持するため、圧力を下げるために用いるバルブです。

#### げんかしょうまきやくひ 減価償却費

固定資産(建物、設備機械等)の価値の減少に伴い、耐用年数期間中の各年度に割り当てて計上した費用をいいます。

#### げんすい 原水

浄水処理をする前の水。

#### げんすいゆうこうりょうりつ 原水有効利用(率)

年間取水量に対する有効に使用された水量の割合をいいます。

#### けんせつぶつ 建設副産物

建設工事に伴い副次的に得られたすべての物品であり、その種類としては、「工事現場外に搬出される建設発生土」、「コンクリート塊」、「アスファルト・コンクリート塊」、「建設発生木材」、「建設汚泥」、「紙くず」、「金属くず」、「ガラスくず・コンクリートくず(工作物の新築、改装又は除去伴って生じたものを除く。 )及び陶器くず」又はこれらのものが混合した「建設混合廃棄物」などがあります。

#### こうじつえんかかん 硬質塩化ビニル管

塩化ビニル樹脂を主原料としている管であり耐食性・耐電食性に優れ、軽量で接合作業が容易ですが、熱に弱く、凍結すると破損しやすい面もあります。

#### こうしんひよう 更新費用

水道施設や管路の更新に必要な投資額を概算したものであり、構造物や設備については固定資産台帳の帳簿原価を現在価格に補正したものを、管路については布設延長に布設単価を乗じたものを更新費用としています。



## 高度浄水処理水

かび臭いにおいや、浄水場で塩素を使うことによりできるトリハロメタンという物質などを取り除き、より安全で良質な水をつくるため、これまでの浄水処理方法にオゾンや粒状活性炭等による処理工程を加えた処理水。

## 公表事業体中央値（公表平均値）

公益財団法人 水道技術研究センターが、日本水道協会編「水道統計(平成 25 年度)」を基に算定を行った業務指標 (PI) のうち、給水人口 1~3 万人規模の水道事業の中間値 (50%) を平均の PI 値としています。

## さ

## 再生可能エネルギー

再生可能なエネルギーで、具体的には太陽光、水力、風力、波力等の自然エネルギーやバイオマスなどが該当します。

## 残留塩素

水道水の安全のために水道水中に投入された塩素が、水道水に残留したもので、一般的には遊離残留塩素を総称します。水道法(水道法施行規則)によって、安全性確保のために蛇口から出る水道水には、必ず一定の残留塩素があるように定められていますが、一定の濃度を超すと、残留塩素の酸化力で髪や肌のタンパク質が酸化し、いわゆるカサカサ感の原因となります。

## 紫外線処理方式

紫外線のもつ殺菌作用を利用する処理方法のことをいいます。厚生労働省は平成 19 年 3 月にクリプトスポリジウム等の耐塩素性病原生物対策に紫外線処理を新たに位置づけるための省令改正と関係通知、事務連絡を行っています。

## 自家発電設備容量

自家発電機の容量が当該設備に必要なとされる電力の総量に対する割合をいいます。

## 自己水源

自ら開発し確保する水源。

## 自己保有水源率

全水源水量に対する自己所有の水源水量の割合をいいます。

## 自然流化方式（自然圧）

ポンプ等の動力を使わずに、位置エネルギーを利用して水を流化させることをいいます。

## 資本的収支

主として建設改良及び企業債に関する収入及び支出のことをいいます。資本的収入には企業債、出資金、国庫補助金、などを計上し、資本的支出には建設改良費、企業債償還金などを計上します。資本的収入が支出に対して不足する場合には、損益勘定留保資金などの補てん財源で補てんするものとされています。

## 車載用給水タンク保有度

緊急時に使用できる車載用給水タンクの総容量が人口 1000 人あたり何m<sup>3</sup> 保有されているかを示したものです。

## 収益的収支

企業の経常的経営活動に伴って発生する収入とこれに対応する支出をいいます。収益的収入には給水サービスの提供の対価である料金などの給水収益のほか土地物件収益、受取利息などを計上し、収益的に支出には給水サービスに必要な人件費、物件費、支払利息などを計上します。

## 浄水場施設耐震率

浄水施設のうち高度な耐震化がなされている施設能力の全浄水施設能力に対する割合をいいます。

## 消毒副生成物質<sup>しょうどくぶせいせいぶつ</sup>度<sup>ど</sup>水質<sup>すいしつ</sup>基準<sup>きじゆん</sup>費<sup>ひ</sup>

水質基準に定める5種類の消毒副生成物の基準値に対するそれぞれの消毒副生成物最大濃度の割合を平均値で示したものをいいます。

## 従量料金<sup>じゅうりょうりょうきん</sup>

水道サービスの実使用量に応じ、1m<sup>3</sup> 当たりいくらとして徴収する料金部分のことで、水道水の使用量と関係なく定額で徴収する基本料金との合計が水道料金となります。

## 浄水処理<sup>じょうすいしゅり</sup>

水道水としての水質を得るため、原水水質の状況に応じて水を浄化することをいいます。

## 浄水場<sup>じょうすいじょう</sup>

浄水処理を行う施設のことをいいます。

## 上水道<sup>じょうすいどう</sup>

給水人口が 5,000 人を超える水道のことです。

## 小水力発電<sup>しょうすいりょくはつでん</sup>

水力発電のうち、発電出力が 10,000kw 以下のもの、

## 水源地<sup>すいげんち</sup>

水道（上水道、簡易水道等）や用水（農業用水、工業用水）として利用する水の供給源地をいいます。

## 水質基準<sup>すいしつきじゆん</sup>

飲み水の安全性を確保するために水道法で基準を満たすことを義務づけた基準。

## 水質検査<sup>すいしつけんさ</sup>

配水池水や給水栓水のような浄水について水質検査を行い、その結果を水質基準項目（51項目）ごとの基準値や塩素消毒の基準に照らして適合しているかどうかを判定することを行います。

#### すいしつけんさけいかく 水質検査計画

水道水が水質基準に適合し、安全で良質な水を供給するために、毎年度水道事業者が水質検査に関する基本方針や水質検査地点及び水質検査方法を定めるもので、その内容や水質検査結果がホームページなどで公開されています。

#### すいげんりようりつ 水源利用率

確保している水源水量に対する一日平均配水量の割合のことをいいます。

#### すいげんよゆうりつ 水源余裕率

一日最大配水量に対して確保している水源水量がどの程度の余裕であるかの割合をいいます。

#### すいどうじぎょう じょうすいどうじぎょう 水道事業（上水道事業）

一般の需要に応じて水道により水を供給する事業。ただし、給水人口が100人以下であるものは除く。

#### すいどうしせつ 水道施設

水道のための取水施設、貯水施設、導水施設、浄水施設、送水施設および配水施設の総称。

#### すいどう ちいきすいどう しんすいどう 水道ビジョン（地域水道ビジョン）・新水道ビジョン

水道ビジョンとは、水道の所掌官庁の厚生労働省が、水道の目指すべき方向性について示したもので、平成16年6月付けで正式に公布されました。その目的は、「我が国の水道の現状と将来見通しを分析・評価し、水道のあるべき将来像について、すべての水道関係者が共通目標を持って、その実現のための具体的な施策や工程を包括的に示す」とされています。

新水道ビジョンとは、今般の水道を取り巻く環境の大きな変化に対応するため、これまで

の「水道ビジョン（平成16年策定、平成20年改訂）」を全面的に見直し、50年後、100年後の将来を見据え、水道の理想像を明示するとともに、取り組みの目指すべき方向性やその実現方策、関係者の役割分担を提示したものとして、厚生労働省より平成25年3月付で公表されました。

### 総収支比率

総収益を総費用で除したものであり、総費用が総収益によってどの程度賅われているかを示すもの。この比率が100%未満の場合は、収益で費用を賅えないこととなり健全な経営とはいえない。

### 送水管

浄水場から配水池まで水を送る管路を指します。

### 総トリハロメタン濃度水源基準比

水質基準の値である0.1mg/Lに対する総トリハロメタン濃度最大値の割合をいいます。

た

### 第5次総合計画

第5次総合計画とは、上郡町全体のまちの将来像である「豊かな自然に恵まれ、元気で人情味あふれる、安全安心な住みよい町」の実現に向けた取組を示した計画で、他の地域づくり計画の指針となるものです。

### 大腸菌

腸内細菌科に属する代表的な菌属であり、人及び動物の腸内、特に大腸に多数生息する。虫垂炎、膀胱炎、腎盂炎などの症状を起こす菌です。

### 耐震型継手

地震や地殻変動に対する安全性を高めるために、地盤の変動に対して順応できる大きな伸縮性と離脱防止機能を有した継手のことをいいます。ダクタイル鋳鉄管の耐震型継手にはS

型、SⅡ型、NS型、US型、UF型、KF型、PⅡ型などがあります。

### 耐震化率<sup>たいしんかりつ</sup>

全水道施設に対する耐震性能を有する施設の割合。浄水場、配水池については、施設能力の割合。管路については、耐震管路延長等の割合。

### 耐震管路<sup>たいしんかんろ</sup>

管と管を接続する継手部に、抜け出し防止装置が付いた管路。

### 耐震診断<sup>たいしんしんだん</sup>

構造物や管路の耐震性能を評価する方法で、概略的な1次診断と、より詳細な方法による2次診断がある。

### 耐震性能<sup>たいしんせいよう</sup>

地震時に施設等が保持すべき性能。地震動レベル、施設の重要度の組み合わせにより決定する。

### 耐用年数<sup>たいようねんすう</sup>

固定資産が、その本来の用途に使用できると見られる推定の年数。その年数は、使用及び時間の経過による物質的原因と技術の進歩による陳腐化などの機能的原因に基づき、過去の経験等を参考として決定するものである。

### ダウンサイジング

サイズ（規模）を小さくすることを指す用語であり、具体的には、コスト（費用）の削減や効率化を目的として、水道施設を現状より小型化することをいう。

### ダクティル<sup>ちゅうてつかん</sup>鑄鉄管

従来の鑄鉄管より粘りのある材質に改良し、強度を高く、割れにくくした管。現在の中、大口径の水道管において、使用頻度が高い管。

## ちゅうてつかん 铸铁管（CIP）

現在使用されているダクタイル铸铁管以前に使用していた管。強度が低く割れやすい。

## ちいみすいどう 地域水道ビジョン

各水道事業者が、事業目標を示したものであり、当該事業を取り巻く環境を総合的に分析し、目指すべき将来像とその実現方策を策定。

## ちほうちゆうえいきぎょう 地方公営企業

日本の地方公共団体が経営する現業のうち、地方公営企業法の適用を受ける事業（給水事業、電気事業、交通事業、ガス事業）をいいます。

## てつせん 鉄筋コンクリート

引張りに弱いコンクリートを補強するために鉄筋を配したコンクリートです。

鉄筋は引張りが作用しても引き抜けないように、両端をアルファベットの J の形状に曲げたフックにしたり、節のある異形鉄筋が用いられます。金属の鉄がもつ性質の容易に破断しない粘り強さと引張強度の強靱さ、セメントと骨材（こつざい）である砂及び砂利を水と混ぜたコンクリートがもつ圧縮強度の強さを併用した構造の一つです。

## どうすいかん 導水管

取水施設からの水を浄水場まで導く管路を指します。

## とくけつすいどう 特設水道

自己水源（井戸水等）により飲用に適する水を供給する施設であり、給水人口が 50 人以上または、知事が公衆衛生上必要と認めたものをいいます。

## トリクロロエチレン

主に金属の脱脂剤と使用される無色透明の液体であり、環境に放出されて地下水汚染を起

こすことがあります。

## トリハロメタン

メタン（CH<sub>4</sub>）の水素原子 3 個が、塩素、臭素あるいはヨウ素に置換された有機ハロゲン化合物の総称のこと。これらのうち、クロロホルム、プロモジクロロメタン、ジプロモクロロメタン、プロモホルムの各濃度の合計を総トリハロメタンと呼ぶ。水道水中のトリハロメタンは、水道原水中に存在するフミン質等の有機物が基になって、塩素処理によって生成する。

なかでもクロロホルムは発がん性物質であることがあきらかとなっている。

な

## 内部留保資金

減価償却費などの現金支出を伴わない支出や収益的収支における利益によって、企業内に留保される自己資金のことをいいます。将来の投資資金として確保されたり、資本的収支の不足額における補てん財源などに用いられます。

## 農薬濃度水質管理目標比

水質基準の値である各農薬の管理目標値に対するそれぞれの農薬最大濃度の割合を対象農薬数で除した値をいいます。

は

## 配水管

配水池から給水施設まで水を送る管路を指します。

## 配水支管

配水本管から受けた浄水を給水管に分岐する役目をもつ配水管のことをいいます。

## 配水池



給水区域の需要量に応じて適切な配水を行うために、浄水を一時貯える池をいいます。配水池容量は、一定している配水池への流入量と時間変動している給水量との差を調整する容量、配水池より上流側の事故発生時にも給水を維持するための容量および消火用水量を考慮し、一日最大給水量の12時間分を標準としています。

#### 配水池耐震施設率

配水池のうち高度な耐震化がなされている施設容量の全配水池容量に対する割合をいいます。

#### 配水池貯留能力

水道水をためておく配水池の総容量が平均配水量の何日分であることを示したものです。

#### 配水本管

配水管網の骨格を形成している管路であり、配水支管へ浄水を輸送する役割をもつ配水管のことをいいます。

#### 配水量

配水池、配水ポンプなどから配水管に送り出された水量。

#### 一人当たり貯水飲料水量

一人当たり何Lの水が常時貯められているかを示したものをいいます。

#### 一人当たり配水量

一人当たり一日何Lの水を配水したかを示したものをいいます。

### PDCAサイクル

Plan Do Check Action の略で、PDCAサイクルとは管理計画を作成(Plan)し、その計画を組織的に実行(Do)し、その結果を内部で点検(Check)し、不都合な点を是正(Action)したうえでさらに、元の計画に反映させていくことで、螺旋状に、品質の維持・向上や環境

の継続的改善を図ろうとするものです。

### ふかりつ 負荷率

一日最大給水量に対する一日平均給水量の割合を表すものです。

### ふまゆうりつ 普及率

普及率は、言葉のとおり、地域に住む人に対する水道の顧客の割合を示す数字です。ただ、普及率を見る視点の違いから、給水普及率と水道普及率に区別されます。

給水普及率＝給水人口÷給水区域内人口（水道事業計画に必要となる指標）

水道普及率＝給水人口÷行政区域内人口（水道を使用する人の割合。国レベルの施策目標）

## プレストレストコンクリート（PC）

コンクリートには圧縮力に強く引張力に弱いという特性があります。プレストレストコンクリートでは、PC鋼材を使って、荷重が作用する前にコンクリート部材に圧縮力がかかった状態（プレストレス）とし、荷重を受けた時にコンクリートに引張応力が発生しないようにする、もしくは引張応力を制御するものです。

### ほうていたいようねんすう 法廷耐用年数

水道施設の耐用年数のうち、地方公営企業法等により定められた耐用年数。

### じょうせいびじぎょう ほ場整備事業

耕地区画の整備、用排水路の整備、土層改良。農道の整備、耕地の集団化を実施することによって労働生産性の向上を図り、農村の環境条件を整備する事業です。

### しょうたいしんかじせつりつ ポンプ所耐震施設率

ポンプ施設のうち高度な耐震化がなされている施設能力の全ポンプ施設能力に対する割合をいいます。

## 膜ろ過

逆浸透膜、限外ろ過膜、精密ろ過膜、イオン交換膜、透析膜などにより水中の不純物を分離する処理方法です。凝集などの前処理をしないで、原水をこれらの膜に通すことで清浄な水を得ることができるので、浄水処理への適用が期待されています。

## マンガン

生理的に不可欠の元素で、炭水化物の代謝などに関与しますが、浄水中にマンガンが多いと、給水栓水に黒い色をつけるので好ましくないとされています。

## 水安全計画

水源から給水栓に至る水道システムに存在する危害を抽出・特定し、それらを継続的に監視・制御することにより、安全な水の供給を確実にするシステムづくりを目指すことを目的として策定するもので、(1) 水道システムの評価、(2) 管理措置の設定、(3) 計画の運用の3要素から構成されます。

## 無効水量

給水量のうち料金徴収の対象とならなかった水量。事業用水量、メーター不感水量、その他、公園用水、公衆便所用水、消防用水などのうち料金その他の収入が全くない水量をいう。

## や

## 有効水量

水の使用上、有効とみられる水量のことで、メーターで計量された水量や需要者に到達したと認められる水量および事業用水量をいいます。

## 有効率

浄水場から送られた水が途中で漏水することなく、どれだけ有効に利用できたかを示す指標であり、有効水量÷総配水量で算出されます。

## 有収水量

料金徴収の対象となった水量及び他会計からの収入のあった水量を示します。

#### ゆうしゅうりつ 有収率

給水量に対する有効水量の割合をいいます。

ら

### ライフサイクルコスト

製品や構造物などの費用を製造～使用～廃棄の段階までトータルして考えたもので「生涯費用」とも呼ばれます。製品を低価格で調達しても、使用中のメンテナンス費用や廃棄時の費用を考慮しなければ、結果的に高い費用がかかることから生まれた発想です。

### ライフライン

本来の命綱、生命線（頼みの綱）という意味から派生し、市民生活に必要なものをネットワーク（ライン）により供給する施設または機能のことです。わが国の水道分野では、これからの水道の目標の一つとしてライフラインの確保を挙げ、需要に対応した安定供給に加え、地震などの災害時においても必要最小限の給水は確保する必要があるとしています。

#### るいせきけつそんきん 累積欠損金

営業活動の結果、当年度に欠損金を生じた場合は、前年度からの繰越利益や利益積立金があればこれによって埋めます。なお欠損金に残額があれば議会の議決を経て資本剰余金をもって埋めることができます。それでも、まだ未処理欠損金がある場合は、これを繰越欠損金として翌年度へ繰り越します。これが多年度にわたって累積したものを累積欠損金といいます。